

経営指針の見直しが急務です！

『緊急事態宣言』が解除になりましたが、新型コロナウイルス感染症への警戒を怠らず、現下の社会情勢に対応したビジネススタイルへの変革が求められています。いまこそ、『経営指針』の再構築が必要です。

北海道同友会は2020年度活動方針（案）で、『経営指針の再構築を～「人を生かす経営」の視点から、事業計画と事業領域など、経営指針の見直しと再構築を進めましょう』と提起しています。

『中同協 YouTube チャンネル』の加藤明彦エイベックス会長・（愛知同友会会長）の発言から必要性を確認して参ります。



「コロナを乗り越えるための経営者の姿勢」

「お金の調達とみんなで乗り切る覚悟」ができれば、次に大事な行動は「単年度計画の全面的な見直し」です。今、弊社では70%の操業でも黒字になる経営計画の見直しを進めているところです。

経営指針書のない人は、今からでも遅くはありません。コロナ終息後スピードダッシュできるよう、会社の方向性を明確にして、具体的な行動計画や数値の整合性を図っていくこと

をお勧めします。その際一人で頑張り過ぎず、仲間に教えてもらいましょう。

同友会の仲間と話せば、苦しんでいるのは自分だけではないことが分かります。素直に悩みを語ることで先輩経営者から貴重なヒントがもらえ、「何としても乗り切つてやろう」と勇気が湧いてきます。コロナで大変な今こそ、同友会の学びである「人を生かす経営」の実践のチャンスです。同友会の真髄を学び実践して、何としても乗り切り「経営体質の強い会社」に発展をさせていきましょう。

政策委員会 緊急 Web セミナー(6/19(金))

政策委員会（本田哲委員長）では、先行きが不透明な今こそ、社会情勢を正しく理解したうえで、今後の経営戦略を考えることが必要不可欠と考え、緊急 Web セミナーを開催します。

講師の山口義行氏からは「コロナ大不況」の見通しを読み解いていただくとともに、現実的な中小企業支援策である『永久劣後ローン』（※）についても解説していただきます。

【テーマ】『コロナ大不況はいつまで続くか』

～情勢を正しく認識し、中小企業の経営課題を考える～

【講師】立教大学 名誉教授 山口 義行 氏
(中小企業サポートネットワーク (スモールサン) 主宰)

【日時】6月19日 (金) 14:00～15:30

【会場】YouTube ライブ配信 ※YouTube ライブ配信アドレスは
札幌会場(先着30名) 参加申込者へ後日連絡します

【参加費】無 料 (申込締切 6/15 (月))



※参加希望の方は『札幌支部事務局』へご連絡下さい。(電話：011-702-3000、FAX：011-702-9573)
※『永久劣後ローン』～中小企業に対して返済期限を定めずに資本注入することで中小企業を支援する制度。住友信託銀行の元社長で、三井住友信託銀行名誉顧問の高橋温氏が提唱。